

アジア大都市ネットワーク 21 トムスク宣言（趣旨）

我々、ハノイ、ソウル、東京、ウランバートル及びトムスクの代表は、2014年9月5日から6日までトムスクで開催されたアジア大都市ネットワーク 21 第13回総会に参加した。我々は、開催都市として会議を成功に導いたトムスクに対し、深い感謝の意を表する。

都市生活は、様々な年代や社会集団ごとの課題を抱えており、これらの課題は、生活基盤に限られるものではなく、本質的に、社会的・政治的なものでありうるのだという認識の下、

新たな社会的制度や取組が、若者と高齢者とを含むすべての住民を、公的活動に全面的に関わらせ、彼ら自身を表現させ、都市生活のあらゆる場面に参画させる機会をできる限り与えることによって、地方政府の多様な課題克服の一助となることに賛同し、

トムスクから、社会的プロジェクトやボランティア、起業や政治における若者の関与についての知見を積極的に共有したいとの申し出を受け、

アジアの大都市とアジア大都市ネットワーク 21 の共同事業が直面する共通の問題と課題について、自由で友好的な議論を行った。

そして、ここに以下のことを宣言する。

1. 世代間で異なる関心やニーズについて特に留意しながら、都市部に暮らす住民に重要性の高い課題について議論を深め、その課題解決策を共同で検討する。

2. 都市生活における若者世代のニーズに対処し、都市生活のあらゆる場面における若者世代の参画を促していく。そのために、青年のための組織の設立を促し、キャリア形成への助言やビジネスに必要な指導を行う。さらに、健康的なライフスタイルの促進、ボランティア参加機会の提供、都市における政治・社会的な先進的取組についての啓発活動に取り組む。

3. 若者世代とシニア世代が手を取り合うことを目指し、世代間を超えた先進的な取組に重点的に取り組む。特に、シニア世代の専門知識や豊かな経験を若者世代と共有できるプ

プロジェクトや、スポーツが持つ、世代間のギャップを埋めるという特別な役割に着目する。

4. 様々な社会集団に属する都市住民の生活を向上させるための政策を改善し、その優良取組事例の情報共有を会員都市間で確実に行う。

5. 会員都市間の教育分野における協力を高め、緊密な文化的結びつきを促進するための共同事業とパイロット・プログラムを実施することに合意する。これには、トムスクによる新規パイロット事業「ロシア語教育プログラム」を含む。

6. アジア大都市ネットワーク 21 のあり方について抜本的な見直しを行うこと、事務局は、トムスク総会の結果を会員都市に周知し、2014 年末までに会員都市から意見を集めることに合意する。

2014 年 9 月 6 日

トムスクにて